

新興国レポート

9月インドCPIと金利動向

RBI（インド準備銀行）は現在の物価上昇は一時的との見方を示す

- ▶ 2020年9月CPI（消費者物価指数）上昇率は前年同月比+7.3%と、8月の同+6.7%から加速。
- ▶ RBIは10月9日のMPC（金融政策委員会）で、現在の物価上昇は都市封鎖による一時的なものとの見方を示す。14日のインド10年国債金利は約1ヵ月半ぶりの水準に低下。
- ▶ 足元の新型コロナウイルス新規感染者数（7日間平均）は減少傾向。経済活動の制限緩和が進み、物価がピークアウトするとの見方等から追加利下げ期待が高まる可能性も。

(1) インドの2020年9月CPI上昇率

- インド統計局が10月12日に発表した2020年9月CPI上昇率は前年同月比+7.3%と、8月の同+6.7%から加速しました。都市封鎖による労働力不足や平年以上の大雨による生産量の減少等で、食料品CPIの上昇率が同+10.7%と、8月の同+9.1%から加速したこと等が影響しています。一方、CPIから変動の大きい食料品・飲料・燃料を除いたコアCPIは同+5.7%と、不動産価格等の落ち着きにより、8月の同+5.8%から小幅に低下しました（図表1）。

(2) インド10年国債金利の動向

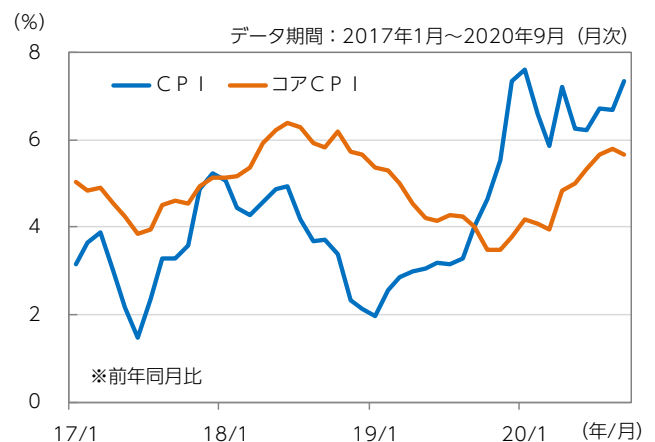
- 9月初旬以降6.0%近辺で推移していたインド10年国債金利は、10月9日に5.94%に低下（価格上昇）した後、14日時点では約1ヵ月半ぶりの低水準である5.90%となっています（図表2）。背景には、10月9日のMPCでRBIが、1) 現在の物価上昇は、都市封鎖に伴う労働力不足等による一時的なものとの見方を示したことや、2) 少なくとも2020年度（20年4月～21年3月）及び21年度（21年4月～22年3月）にかけて、必要な限り緩和的なスタンスを継続するとの方針を明言したことがあるものと思われる。

(3) インド10年国債金利の見通し

- インドの新型コロナウイルス感染者数は14日時点で約724万人と米国に次いで世界2番目の多さとなっていますが、1日当り新規感染者数（7日間平均）は9月中旬頃をピークに減少傾向をたどっています（図表3）。移動制限等の効果が徐々に表れ始めている可能性もあります。
- 予断を許さないものの、新規感染者数の減少傾向が続くこととなれば、物価がピークアウトするとの見方等を背景に、追加利下げ期待が高まるものと思われる。インド10年国債金利がRBIの利下げ見送り等から急上昇した8月下旬前の水準である5.8%近辺を目指す動きになることも想定されます。

出所) 図表1～3はCEIC、ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

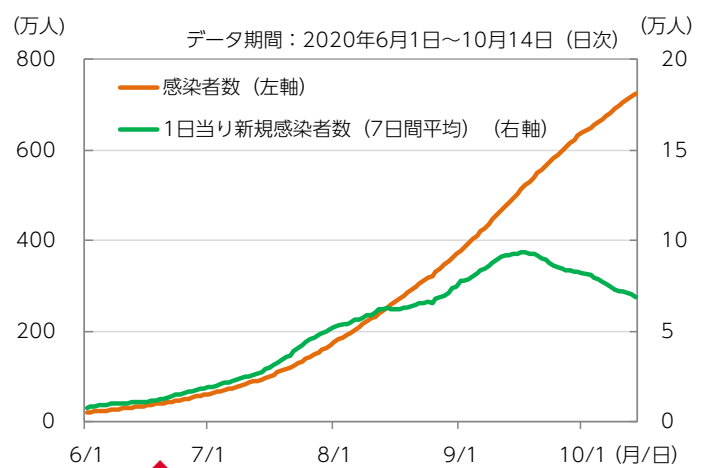
図表1：CPIとコアCPIの推移



図表2：インド10年国債金利の推移



図表3：インド新型コロナウイルス感染者数推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>